

2014 年度現代インド・南アジアセミナー プログラム

日時：2014 年 9 月 15 日（月・祝）～17 日（水）

場所：広島大学大学院文学研究科（東広島キャンパス）

739-8522 広島県東広島市鏡山 1-2-3

9 月 15 日

（月祝）

12:30 開場（大会議室）

13:00-13:10 宇根義己（広島大学）「セミナー開講の辞」（B253 講義室）

13:10-13:30 参加者自己紹介

午後 講義

13:40-15:10 前杵英明先生（法政大学）

「南アジア・インドの自然環境とその多様性」

15:20-16:50 谷口晋吉先生（東京外国語大学）

「論文を書くということー「ベンガルにおける部族とカーストをめぐって：1つの歴史的試論」」（マクロヒストリー講座 11）

17:00-18:30 岡橋秀典先生（広島大学）

「現代インドの変貌と空間構造ー地域差をどう捉えるか」

JR 西条駅周辺で懇親会

9 月 16 日

（火）

午前 受講生による研究発表（B253 講義室）

9:30-10:30 高本 尽（東京大学・院生）

「17 世紀北部コロマンデルの綿業地域——オランダ人旅行者の旅行記から——」

10:30-11:30 嘉藤 慎作（東京大学・院生）

「17 世紀ムガル朝下のイギリス東インド会社の仲介者」

11:40-12:40 小茄子川 歩（東海大学・非常勤）

「インダス文明の社会構造に関する考古学的研究：均質性と多様性の均衡構造」

午後 講義

13:40-15:10 日下部達哉先生（広島大学）

「バングラデシュ農村の社会移動と教育制度拡充」

15:20-16:50 山下博司先生（東北大学）

「娯楽としての映画、産業としての映画ーグローバル化のなかのインド映画をめぐってー」

17:00-18:30 脇村孝平先生（大阪市立大学）

「グローバル・ヒストリーとインドー英領期を中心に」（マクロヒストリー講座 12）

JR 西条駅周辺または広島大学周辺で懇親会

9月17日(水)

午前

- 9:30-10:30 岩間春芽（大手前大学・非常勤）：「「重労働」とはどのようなものか—実態と認識—」
- 10:40-11:40 豊山亜希（国立民族学博物館）
「植民地インドと日本製<マジョリカ>タイル—公衆衛生と民族意識をめぐる美学」
- 11:50-12:50 【書評会】舟橋健太著『現代インドに生きる<改宗仏教徒>—
新たなアイデンティティを求める「不可触民」』 コメンテーター：
小川道大（東京大学）
- 12:50-13:00 セミナー閉講の辞